

かいはつ

岡崎市特殊教育
推進協議会

平成元年1月31日発行

(題字 羽根小4年)



◎教育文化賞授賞



夢を現実のものに

美合小学校長

真木利貢

博君は、こんな夢を持っている。

お父さんと同じように、トラックのうんでんしゅになりたいです。それは、お金がいっぱいもらえるからです。

ぼくは、ようちえんのころ、お父さんとトラックのうんでんしゅについて行きました。そのとき、ぼくも手つだいました。にもつをはこんだりおろしたりしました。たのしかったです。

ぼくは、すっかりしごとをしてお父さんをらくくにしてあげたいです。そのためにごはんをいっぱい食べ、じょうぶな体になりたいとおもいます。べんきょうもがんばりたいとおもいます。

母親のいない博君ではあるが、元氣いっぱい学校に通ってくる。

明るい笑顔が印象に残る子である。トラックへの夢はたのしい。しかし、その実現までには、まだまだいくつものハードルを越えていなくてはならない。不安もある。●怒ってしまわずに仕事が続くだろうか。

●運転免許試験はうかるだろうか。博君のためにも、今日の一日が自立のための学習であってほしいと願いたい。「たのしかったです」の今後も、がんばっているお父さんをしっかり見つけて、大きく成長していつてほしいものである。新聞を読んでいたら、「小金教育長は高等養護学校の設置に向けて検討に入っていることを明らかにした。」という記事を見つけた。やっとな現するぞと、少し明るい気持ちになった。

今回の岡崎市教育文化賞受賞は、動の原点である。特殊教育はとも、社会教育関係者として、家庭に意義があり、意義である。心から祝福するものである。

特殊教育関係者は、この受賞の喜びに一人深いものがある。子一人ひとり、障害を持つ人として、人間としての尊さを思い、個性を伸ばすべく、文字通り一人を大切に成果を発表することが出来た。だから、うれしさも倍加される。現代、今日特殊教育は、学校教育のみでできるものではない。育の各団体から、また、多くの

特殊教育部会の発展を祈る

伊沢 昭

個人の方から、頑張る子どもたちの為に「応援しますから、しつかりたのみです」と物心両面から、温かい援助と、励ましのことはば、特殊教育関係者に一層の感銘を受けていると思う。

この受賞を機に、特殊教育の先生方は、お互いに責任と誇りを心から堅持していただきたい。温かさ、思いやりに満ち満ちている。子ども達の前に立って、子ども

岡崎市特殊教育部

活動のあゆみ

- 昭和33年 特別学級開設（通小、備前小）
- 昭和37年 岡崎市特殊教育推進協議会の発足（37年、現在）
- 昭和41年 特殊教育関係者の作成
- 昭和42年 特殊教育関係者の作成
- 昭和45年 岡崎市特殊教育推進協議会の発足
- 昭和46年 夏季文化講習会開催（46年、現在）
- 昭和50年 岡崎市教育委員会発足
- 昭和51年 部報「開発」の発行（50年、51年）
- 昭和54年 部報「かいはつ」の発行（54年、現在）
- 昭和55年 情報調査研究サークル発足（55年、62年）
- 昭和56年 「買、物字源」実践とまとめ、県教育論文入選
- 昭和57年 「子どもと親の集い」開催
- 昭和59年 野外活動（57年）運動会（56年、現在）
- 昭和60年 愛知FM教育番組「夢を織ろう」を作成
- 昭和61年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和62年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和63年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和64年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和65年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和66年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和67年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和68年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和69年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和70年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和71年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和72年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和73年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和74年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和75年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和76年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和77年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和78年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和79年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和80年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和81年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和82年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和83年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和84年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和85年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和86年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和87年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和88年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和89年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和90年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和91年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和92年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和93年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和94年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和95年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和96年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和97年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和98年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和99年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成
- 昭和100年 愛知FM教育番組「輝け！子供たち」を作成



教育文化賞の賞状と盾

昭和62年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和63年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和64年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和65年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和66年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和67年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和68年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和69年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和70年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和71年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和72年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和73年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和74年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和75年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和76年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和77年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和78年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和79年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和80年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和81年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和82年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和83年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和84年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和85年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和86年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和87年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和88年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和89年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和90年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和91年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和92年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和93年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和94年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和95年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和96年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和97年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和98年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和99年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

昭和100年 岡崎市中等学校特殊教育推進協議会の発足

わーい！運動会だ！

連尺小 四年

「子どもと親の集い運動会」の日、ぼくは、朝から、うれしくてうれしくて、しょうがありませんでした。一年のうちで、クリスマス



お友だちがたくさんできます。じゅん子もニコニコします。

みんな、ぼくの来るのを、待っていてくれます。かけっこも、ジュンカも、みんなと一緒に、楽しく

できます。他の学校のお友だちと同じ歌を、力いっぱい歌います。

そんな時、ぼくは、楽しくて、うれしくて、心がふわふわします。お母さんもニコニコします。妹の

来たか来運動会



運動会の係りを やって

岩津中 二年

私と同じクラスのゆきちゃん、運動会の手伝いをすることになりました。武田先生からゴールテープの係りだと聞きました。私は、運動会ができる日をまちどおしく思

いました。いく日かたち、やっとその日がきました。私はその朝わくわくしていました。学校にきて、おはようとみんなにいいました。

この日はちょうど月曜日だったので、朝のちようれいはやらないで

いきました。先生はさきについていたくをするので、校長先生といっしょにいました。どんどん競技が終わっていきました。こんど

本部だより

アンケートより

子どもたちが毎年楽しみに待っている「子どもと親の集い運動会」が9月12日に岡崎市体育館において行われました。

本年度は「子どもと親の集い」に新しいものをもと考え、運動会の歌と体操を作成しました。当日は

来賓も含め総勢四〇〇名をはるかに超える参加者が集い、例年以上の盛り上がりを見せました。

開会式では市の消防音楽隊による演奏の盛りにあふれた堂々の入場行進が続きました。また、歌については

「チームソングがあるのはよい」

「子どもが楽しく歌えた」

「体操については」

「リラックスした感じでよい」

「低学年には少し難しいのでは」

などの意見が寄せられました。

さらに運動会全般に関して

「子どもに合わせて工夫された演技だった」

「出番が多くあわただしく、時間もかかった」

「ジュンカが楽しみ」

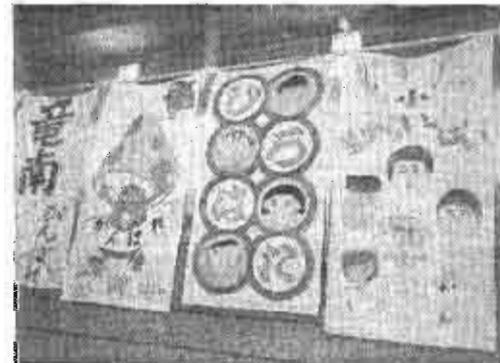
「作品展は他校の作品が見れてよかった」

「親も手伝うことがあれば」

「子どもも親も楽しみにしている」

などたくさんの意見が寄せられ、

来年度、より一層充実した会にするための参考にしたいと思います。



ライオンズ招待 社会見学

犬山モキパーク

マンドリル

福岡小 五年

社会見学に 参加して

山中小 父兄

危ぶまれた天気も、子供たちの純粋な心が通じたのかモンキーパーク内では、雨に降られることもなく無事見学することができました。少ない知識の中から、「メガ

ネサルは？」、「チンパンジーは？」てみたいと思ったのでしよう。「ゴリラは？」と確認しながら楽しく見て回りました。あまり見慣れていない動物に接して、どんなことを感じたことでしょうか。日本猿が放し飼いにされている所では、説明されている係員の方の横をすり抜けて猿に近づき注意される始末でした。自分の家にいる犬、猫、兎等と同じように触るに厚く感謝申しあげます。

十月二十四日、岡崎ライオンズクラブ招待社会見学が行われました。

児童・教師・保護者を含め、二百十二名が参加し、犬山モンキーパークへ行きました。

いろいろな種類のサルを見た事、サルの親子が、仲良くしていた事など、多くの思い出ができ、心に残った事でしょう。

お礼の作文や絵も書きました。



犬山モンキーパークに行きました。お母さんと行きました。さるを見ました。ゴリラを見ました。デングサルを見ました。

はじめは、八時八分につきました。十時五十五分に犬山モンキーパークにつきました。

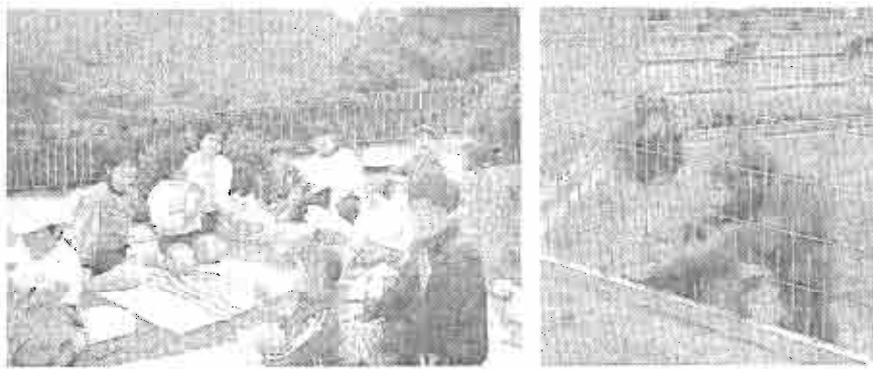
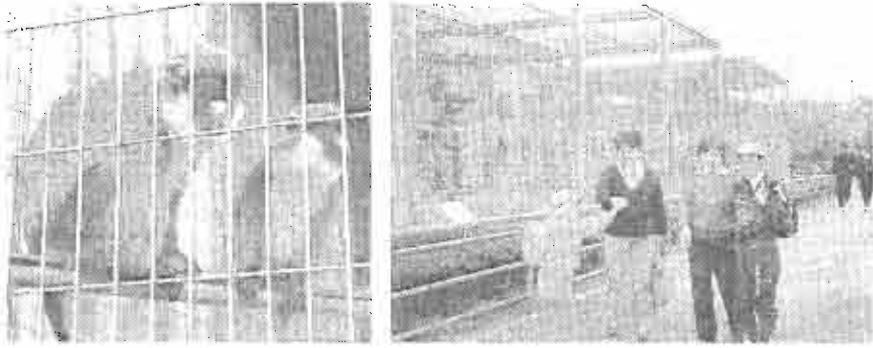
おやつを食べました。お弁当を食べました。もも色のリボンをつきました。

かえりは、一時三十三分に集合しました。おうちに三時四十分につきました。

みんなで十二分で行きました。写真もとりました。おやつも食べました。オットットを食べました。

マンドリルを見ました。お母さんと見ました。赤かったです。エサは、あげなかったです。写真は二枚とりました。みんなと、とり

ました。うちで、マンドリルの絵をかきました。クレヨンと絵の具でかきました。



進路指導委員会

事業所見学会

親も子も、そして教師も一番心配し悩む種は、この子らの進路です。そのための委員会が各方面の方々のご協力で発足しました。

七月十五日に、福祉の村の希望の家と、春日台訓練校の見学会を実施しました。あいにくの雨天でしたが、生徒、保護者の多数の参加を得て、先輩たちの働く姿をつぶさに見とどけて来しました。今後の進路を考えるよい資料が得られました。

春日台訓練校

に合格して

美川中三年

十一月八日に春日台訓練校に試験や面接のために行きました。私はさちんとあいさつができるだろうかと不安でいっぱいでした。訓練校にはいろいろな部屋がありました。ミシンが置いてある部屋もありました。廊下のガラス前にはここで作っている作品が飾って



ありました。みんなとここで働けたらいいなあと思いました。でも私にできるだろうかという不安もありました。大きな部屋で先生から今からの予定や注意することを聞きました。お母さんも少し緊張さみです。その時、私のためにみんな心配してくれているんだなあと思えました。

十二月十六日保護者会の場りに野村先生が職員室の窓から「幸絵ちゃん、訓練校合格したよ」と言った時信じられませんでした。職員室で先生方から「幸絵ちゃんおめでとう」と言われた時、涙がでるくらいうれしかったです。私は訓練校で一生懸命がんばりたいと思います。

研修報告

岩津小 鴨 下 淑子

宮城教育大学附属養護学校を見学して

仙台駅から新幹線がタクシーに乗り、高台にある宮城教育大学の門を通り、しばらく行った所に目的の養護学校があった。市内の雑踏からは遠ざかり、紅葉すぎた木々に囲まれた勻配ある敷地をうまく利用して建てられていた。宿泊学習の校舎も建てられたばかりであった。その近くののアスレチックには見上げる程の階段がある。入学時に恐がっていたすもいづの欄にか登ることがができる体力がついてくる。そうだが、学芸会間近でもあり、通路ではお面をかぶったうれし

市就学指導

委員会より

本年度も、医師、心理学者、福祉関係、特殊教育関係者等の十三名で岡崎市就学指導委員会が構成

されました。また適切な就学指導をおこなうため、委員のほかは十三名の現場の教師が協力員として委嘱され活動をしてきました。

在学定の進路相談(中学校・中

等部への進学)についてもおこな

つていく予定です。

主な活動

五月 就学説明会

六月 養護学校見学会

(岡室・附養・安養)

七月 教育相談会 (五日橋)

八月 幼・保育園児実態調査

九月 特殊学級見学会

十月 教育相談会 (七日間)

十一月 就学指導委員会(三回)



映画鑑賞会

『モモ』

昨年度から、岡井興業さんのご好意により、映画鑑賞会をさせていただくことになりました。

九月十三日より、九月三十日まで期間、自由に鑑賞でき、岡崎市の特殊学級児童生徒、百七十三人が、楽しいひとときを過ごすことができました。

文部省特選、ベストセラーの、可愛い主人公モモ、不思議な国の妖精モモ、子どもたちの心の中には勇氣と優しさを与えてくれました。どの子ども輝きの目でした。

映画を見る機会が少なくなってきた今日、とてもよい経験と学習ができたと思います。

お礼に、各学校より素晴らしい作文や絵をたくさん送ることができ、感謝の気持ちを伝えました。



さつまいもコロッケ

井田小 六年

ダンボールにいったばいとれたさつまいもで、コロッケを作った。始めに、むしたいもを丸めた。「熱い。熱い。やけどするよ。」と大騒ぎだった。四角でペッタンコ、小さくてコロコロ、デコボコ型、面白い形ばかりだった。次に、小麦粉、卵、パン粉をつけた。手に粉がついて気持ち悪かったけど、ペロツとなめてみんなはニコニコ顔でやっていた。

「ジュージュージュー。」

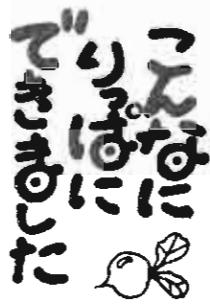
最後に、油であげた。コロッケをフライパンに入れるのがこわ



った。でも、横からそつと入れるとぜんぜんはねなくてだいたいぶだった。さつね色のコロッケをさらにもつて、でき上がり。「いただきます。」

パクパク食べた。形は悪いけど、味は最高だった。さつまいもを育ててよかったなと思った。来年もぜつたいさつまいもを植えようと思った。

作業学習



手すきはがきの年賀状

甲山中 二年

ぼくたちは、手すきはがきで、年賀状を作りました。みんなて九人です。女子は二人います。あとは、男子です。三年生が一人、二年生が六人、一年生が一人です。それでは、作り方をおはなしします。牛乳パックをみんなて持ちよ

りました。忘れてくる人もいました。ハサミでこまかく切つてから水にひたしておきました。生活の時間にプルプをとりました。なかなか上手にはがせない人もいました。次にミキサーでドロドロにします。紙すきですいてコンテナの上で水を切ります。タオルで水気をとってアイロンで乾かします。ゴム印を押して出来上りです。プリントゴツコで絵をつけます。友だちのあて名を書いて年賀状になりました。さしだすのも楽しいけれどもらった友だちもうれしいだろうと思います。お正月が待ち遠しいなあとみんなてガヤガヤさわいでいます。



特殊教育

県教委訪問を終えて

緑丘小

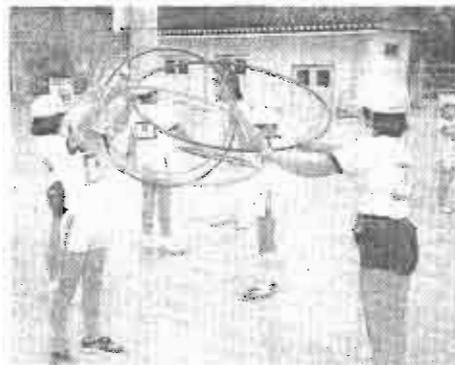
十一月十四日、県教委の伊藤、青木両先生による指導訪問があった。ご指導に先立ち、授業参観、学校概要説明、諸帳簿の閲覧が行なわれた。

授業は体育で、「輪を使って運動しよう。」を公開した。サーキットコースをつくつたり、カラーリングを使っての学習であった。

ご指導では、もつと遊びの要素を取り入れてほしい。カラーリング

グの使い方など貴重な意見をいただいた。これらのことを活かして今後の授業にのぞみたいと思う。

なお、西三の近藤先生、市教委の岩月、安藤先生にもご指導をいただいた。



文集編集室より

「研究集録もいけれど、私たちが日頃思っていることや、子どもとかかわって感じたことなんか本にしたら、いいものになるんじゃないかなー」という発言から発展し、作成にこぎつけた文集も、皆様のご協力で、五十を越える原稿が集まりました。内容も、読んで考えさせられるものから、子ども期待ください。

もの姿を思い起こして思わずはえんでしまうものまでさまざまです。現在、有志の先生方のご協力、ワープロに打ちこみ、校正をおこなっています。部報の「かい、はつ」も、第一号から一挙に載せることになりました。完成するのは三月はじめ頃の子定ですが、はたしてどんな本になることが、ご

★